

第16回 宇宙環境シンポジウム

於： 東京都市大学 横浜キャンパス 2号館2階 プレゼンテーションラボ

11月12日（火） 受付：12:30-13:00

- 13:00～13:10 開会の挨拶（東京都市大学 田中康寛）
- 13:10～17:30 講演（各講演時間には質疑応答(5分)を含みます）

セッション（座長）	開始	分	講演タイトル	著者（先頭が発表者）
帯電・放電、材料物性 （1）（古賀清一）	13:10	20	フッ素系絶縁材料の陽子線照射中における電荷蓄積特性	榎海星、松本悠希、三宅弘晃、田中康寛(東京都市大)
	13:30	20	電子線照射したフッ素系絶縁材料における空間電荷蓄積特性	久保巨平、遠藤和樹、榎海星、三宅弘晃、田中康寛(東京都市大)
	13:50	20	真空環境における高分子材料の二次電子放出係数	永田浩二郎、三宅弘晃、田中康寛(東京都市大)
	14:10	20	宇宙機用高分子絶縁材料におけるキャリア移動度測定方法の考案	武田岳大、三宅弘晃、田中康寛(東京都市大)
14:30-14:50 Coffee Break				
帯電・放電、材料物性 （2）（臼井英之）	14:50	20	低地球軌道環境下でのベアテザーによる収集電流の測定	済藤紘矢、豊田和弘(九州工大)、奥村哲平(JAXA)
	15:10	20	低地球軌道上におけるカーボンナノチューブ電子放出源の性能変化について	深見侑希(神戸大)、大川恭志、河本聡美(JAXA)、横田久美子、田川雅人(神戸大)
	15:30	20	極軌道における軌道上サービスミッションにおける帯電対策	奥村哲平、岡本博之(JAXA)、趙孟佑(九州工大)
15:50-16:10 Coffee Break				
帯電・放電、材料物性 （3）（三宅弘晃）	16:10	20	準天頂衛星みちびき初号機の表面帯電電位の時間発展の解析	前田紘孝、中村雅夫(大阪府立大)、古賀清一、松本晴久(JAXA)
	16:30	20	宇宙用太陽電池におけるポッケルス効果を用いた表面電位測定システムの検討	古瀬清郁、豊田和弘、趙孟佑(九州工大)
	16:50	20	帯放電に起因した伝搬ノイズの評価	矢島雄三、木之田博、福田康博、松田涼太(三菱電機)
	17:10	20	大気吸入型イオンエンジンにおけるプラズマ数値解析による成立性の検討	白川遼(神戸大)、山下裕介(東京大)、三宅洋平、臼井英之、田川雅人、加納直起(神戸大)、西山和孝(JAXA)

- 17:30～17:40 写真撮影
- 18:00～20:00 懇親会@4号館1F学生食堂

11月13日(水) 受付: 9:30-9:50

●9:50~15:30 講演 (各講演時間には質疑応答(5分)を含みます。)

セッション(座長)	開始	分	講演タイトル	著者(先頭が発表者)
国際宇宙探査 (永松愛子)	9:50	40	日本の国際宇宙探査シナリオ	佐々木宏(JAXA)
宇宙環境計測・宇宙天気 (1) (中村雅夫)	10:30	20	SLATS/AOFSデータを用いた高分子材料劣化メカニズム解析	井出航、藤田敦史(神戸大)、土屋佑太、後藤亜希、行松和輝、宮崎英治、木本雄吾(JAXA)、横田久美子、田川雅人(神戸大)
	10:50	20	みちびき衛星とMAGDASによる同一磁力線上での磁場変動同時観測イベントの自動同定: 磁気圏-電離圏結合電流系の大規模統計	黒木智、河野英昭(九州大)、相田真里、松本晴久(JAXA)、Moiseev Alexey, Baishev Dmitry(Yu.G. Shafer Institute of Cosmophysical Research and Aeronomy, Siberian Branch, Russian Academy of Sciences)、魚住禎司、阿部修司、吉川顕正(九州大)
	11:10	20	SPATIUM (Space Precision Atomic-clock Timing Utility Mission): Missions towards global three-dimensional ionosphere mapping using a constellation of Cube-satellites	Hoda Awny El-Megharbel, Kateryna Aheieva, Rahmi Rahmatillah, Ryotaro Ninagawa, Ibukun Owulatobi Adebolu, Sangkyun Kim, Yuta Kakimoto, Makiko Kishimoto, Daisuke Nakayama, Apiwat Jirawattanaphol, Necmi Cihan Orger, Takashi Yamauchi, Mariko Teramoto, Hirokazu Masui(Kyushu Institute of Technology, Japan), Mengu Cho(Kyushu Institute of Technology, Japan, Nanyang Technological University, Singapore), Chow Chee Lap, Zhang Ying, Tse Man Siu, Li King Ho Holden(Nanyang Technological University, Singapore)
11:30-12:50 Lunch				
宇宙環境計測・宇宙天気 (2) (松本晴久)	12:50	20	超低地球軌道における高層大気密度計測装置	下位百香、松岡弘洋(神戸大)、小澤宇志、西山和孝、今村俊介(JAXA)、横田久美子、田川雅人(神戸大)
	13:10	20	太陽フレアAI予報運用: Deep Flare Net	西塚直人、久保勇樹、杉浦孔明、田光江、石井守(NICT)
	13:30	20	社会インフラを護る宇宙天気インタプリタ	野澤恵、玉置晋(茨城大)
	13:50	20	DESTINY+の惑星科学探査技術を使った地球周回デブリ観測の検討	小林正規、荒井朋子、石橋高、洪鵬、平井隆之、奥平修(千葉工大)、高島健(JAXA)
14:10-14:30 Coffee Break				
宇宙環境計測、太陽風-地球磁気圏シミュレーション (松本晴久)	14:30	20	地震先行現象検証超小型衛星: Preludeの現状	児玉哲哉(JAXA)、山崎政彦(日本大)、鴨川仁(静岡県立大)
	14:50	20	太陽風データ駆動による高エネルギー電子環境モデルの開発状況と今後の展開	齊藤慎司、坂口歌織、陣英克、埜千尋、久保勇樹、石井守(NICT)
	15:10	20	衛星帯電評価に用いる磁気圏リアルタイムシミュレータ	久保田康文、中溝葵、坂口歌織、田光江、久保勇樹、長妻努(NICT)、田中高史(九州大)

●15:30~15:40 閉会の挨拶 (JAXA 松本晴久)